

令和6年4月3日
(2024年)

西宮市長 石井 登志郎 様

西宮市公共事業評価委員会
会長 岸野 啓一



西部総合処理センター焼却施設整備事業（答申）

令和6年2月2日付西政推発第20号で諮問のあった標記事業の事前評価について審議した結果、次のとおり答申します。

記

標記事業については、計画どおりの実施が妥当と判断する。
ただし、事業の実施にあたっては、以下の意見を附す。

- 1 施設における環境学習の機能については、配慮いただきたい。
- 2 事業者決定プロセスにおいて事業者側の費用を適切に審査することに留意されたい。
- 3 今後人口の減少傾向によりごみの総量は減少傾向にあるが、一人当たりのごみの減量対策について、市民啓発などを含め取り組んでいただきたい。

以上